

入 港 料 減 免 申 請 書

年 月 日

四日市港管理組合管理者 宛て

住所又は所在地
申請者 氏名
連絡先

〔 法人にあっては事務所の所在地、
名称・代表者の氏名 〕

【外航・内航】

申 請 者 コ ー ド			
港 湾 名			
入 港 日 (曜 日) 時 間	年	月	日 () 時 分
船 名 ・ 信 号 符 字 等	船 名		信 号 符 字
総 ト ン 数 (新 総 ト ン 数)			
入 港 料 の 額			
減免を受けようとする額			
船社名 (航路サービス名) ※	()		
減免を受けようとする理由 (入港料及び港湾施設使用料の減免に関する要綱別表の該当する番号を○で囲む)	<ol style="list-style-type: none"> 1 第1号該当 (LNG燃料船) 2 第2号該当 (LNG燃料供給船) 3 第3号該当 (コンテナ定期航路開設、再開船) (第1船入港日： 年 月 日) 4 第4号該当 (日曜荷役コンテナ船) 〔 荷役予定時間： 年 月 日 () 時 分から 日 () 時 分まで 〕 5 第5号該当 (コンテナ定期航路就航船) 6 第6号該当 (ESIプログラム認証船) 7 第7号該当 (グリーンアワード認証船) 8 第8号該当 (コンテナ定期航路就航大型船) 		
備 考			

注記

- 1 第3号、第4号、第5号に該当する場合は ※ 欄を記入してください。
- 2 減免理由が複数の号に該当する場合には、号番号の小さいものを優先して1つ選択してください。なお、第1号から第4号のいずれにも該当しない場合において、第5号から第8号までの特別の事由が重複する場合には共に選択してください。ただし、第6号と第7号は重複適用できません。
- 3 申請理由の内容が明らかになる資料を添付してください。(原則、都度添付必要)

添付資料の例

例1：LNG燃料船

貨物船安全証書 又は 貨物船安全構造証書（LNG燃料船であることがわかる箇所及び有効期限がわかる箇所）の写し

例2：ESIプログラム認証船

国際港湾協会（IAPH）が発行する証書（Certificate）の写し

例3：グリーンアワード・プログラム認証船

グリーンアワード財団が発行する証書（Certificate）の写し